

要請番号 (JL24225B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジャマイカ	H112 言語聴覚士		個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育青年省

2) 配属機関名 (日本語)

ジャマイカ知的障害者協会 ウッドローン校
N

3) 任地 (マンチェスター県マンデビル) JICA事務所の所在地 (キングストン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本校はジャマイカ知的障害者協会傘下5校の内の1校であり、8~18歳の知的障害のある生徒に算数・数学、理科、言語、コミュニケーション、木工や手芸などの職業訓練を含む教育の場を提供している。組織の規模は生徒数は約80名、教員数は約27名、運営資金は年間750万円程度となっており、セント・エリザベス県サンタ・クルーズにも小規模のサテライト校を有している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ジャマイカでは言語聴覚士が必要とされているものの、ほとんど存在しない。本校では知的障害に加え他の障害のある子どもたちの受け入れ機関となっており、言語機能に障害のある生徒も複数名在籍している。障害に対する保護者の理解が進んでいないこと、十分な経験や知識を持つ専門家がいなかったことにより、子どもたちに対して十分な教育および職業訓練の場を提供できていない。JICA海外協力隊を派遣することで、学生の機能回復を助け、保護者や同僚に正しい知識およびサポート技術を習得させる支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 言語聴覚訓練に必要な環境や設備構築の助言、提言を行う
- 施設の同僚職員に対して言語聴覚訓練に必要な支援を行い、適切な訓練を提供できる環境を整備する
- 保護者、同僚教員および関係者に言語聴覚訓練に関わる正しい知識を伝え障害に対する理解を深める
- 対象の生徒に対し、適切な言語聴覚機能回復のための訓練を提供する
- 家庭内でも適切な訓練ができるように、保護者に対してワークショップを開催する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

校内インターネット、コピー機・スキャナーなどの事務用品、電話

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
上司 校長(40代女性)
同僚 教員(20代女性)
他同校の教員、職員約25名
活動対象者:

言語聴覚機能にも障害のある生徒約8名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(言語聴覚士)

[学歴]：(専門学校卒) 備考：配属先の希望

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：配属先の希望

[参考情報]：

- ・知的障害児に対する指導経験があると良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(20～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

2025年度秋募集にて、同配属先で作業療法士を募集している